
目 次

序

第1部 フッ素とわが社	1
フッ素を自由に操り、光の世紀を拓く	
— 旭硝子株式会社 —	3
自社技術でフッ素事業を展開	
— 関東電化工業株式会社 —	31
フッ化アルミ起業化礎に発展たどる	
— 株式会社ジェムコ —	43
高付加価値用途の開拓	
— 住友スリーエム株式会社 —	51
裾野広げて、いまや主要事業に育成	
— セントラル硝子株式会社 —	79
日本のフッ素の先駆けから、世界の総合フッ素化学企業へ	
— ダイキン工業株式会社 —	107
電解フッ素化反応の研究を中心として	
— 名古屋工業技術研究所(1) —	162
電解フッ素化を除いた研究の紹介	
— 名古屋工業技術研究所(2) —	172
HFPオリゴマーひとすじに	
— 株式会社ネオス —	179
フッ素化学産業の発展とともに	
— 三井・デュポンフロロケミカル株式会社 —	193
無機フッ化物—ともに歩んで90年	
— 森田化学工業株式会社 —	204
19世紀アルミ精錬事業を源に発展	
— ローディア株式会社 —	214

第2部	フッ素と私	221
	フッ素とともに46年	
	— 飯久保祐一 —	223
	塩素から魅力のフッ素へ	
	— 内野哲也 —	235
	恐ろしいフッ素との縁	
	— 表 雄 —	240
	フッ素薬学への道	
	— 小林義郎 —	249
	液相光フッ素化法の開発	
	— 山内紘一 —	273
	地球環境問題と向き合っ	
	て — 山辺正顕 —	287
	フッ素化学と私	
	— 渡辺信淳 —	295
第3部	フッ化学研究の先駆け — 産業界との架け橋 —	303
	故石川延男東京工業大学名誉教授の思い出.....	305
	フッ素化学企業の紹介.....	321
	あとがき.....	333
	執筆者紹介.....	335